

Chinaplas 2018: より高い吐出量と最高品質のための新型 ZE-CN 二軸押出機

- 中国コンパウンディング産業に向けた新型 ZE-CN 二軸押出機
- 卓越した生産性と妥協のない生産柔軟性

<2018年4月23日 ハノーバー/上海>

クラウスマッフアイ・ベルストルフは、2018年4月24~27日上海で開催のチャイナプラス(ホール H2、ブース 2T01)で、新世代高性能 ZE-CN 二軸押出機を出展します。従来機の ZE パフォーマンスシリーズと比較し、生産加工において ZE-CN は 15%の吐出量アップと 20%の生産柔軟性の向上を獲得しています。

「チャイナプラス 2018 での発表後、新世代 ZE-CN は成功を享受している ZE パフォーマンスシリーズの後継機として切り替えて行きます。」とクラウスマッフアイ・ベルストルフ中国現地法人副社長ベンクト・シュミットは述べています。「この革新的な二軸押出機シリーズは、最新技術でさらにグレードアップし、中国市場で要求される高い生産性にも対応しています。」

高生産性と妥協のない柔軟性の ZE-CN

新型 ZE-CN はパワフルなドライブトレインとスクリュウエレメント、12.0 Nm/cm³までのトルク密度に耐えられる特殊鋼で作られたシャフトで構成されています。従来機との比較では、トルク上昇のためトルクリミット加工で吐出量は約 15%高められています。さらに ZE-CN シリーズは、顧客の仕様要件に合わせて加工部を正確にオーダーメイドする様々な 4 および 6D のシリンダーハウジングを備えています。

全てのシリンダーハウジングは正確な温度調節が特徴で、冷却は冷却水注入を基本としますが、直接素早く加熱する高性能な電気カートリッジヒーターを使用しています。

C クランプフランジシステムは、シリンダーハウジング交換の際、組み立てや分解を容易にしセットアップの時間を大幅に短縮します。

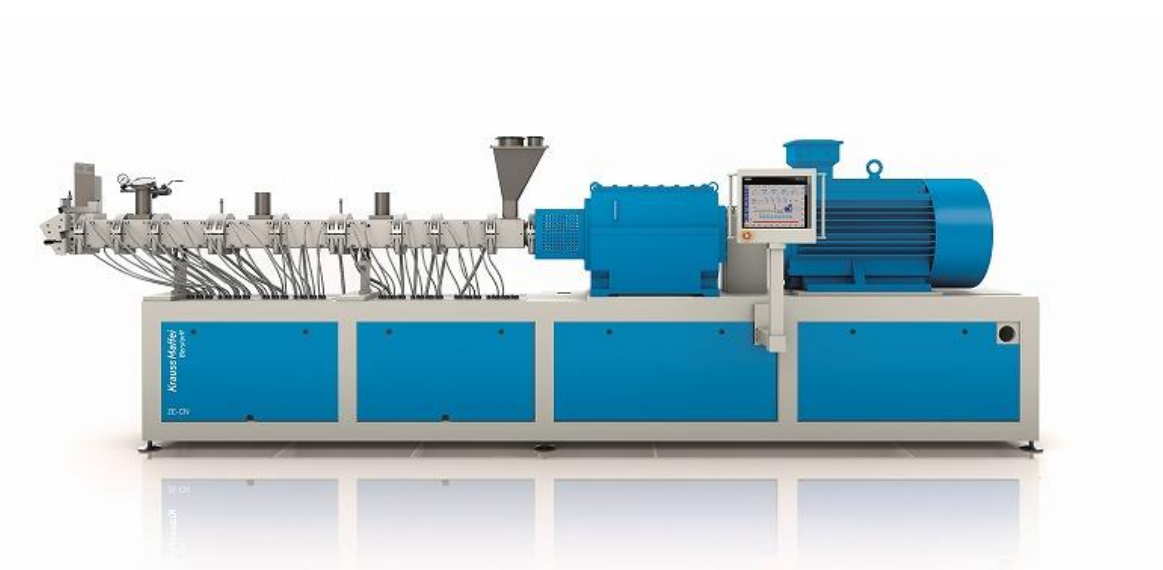
ZE-CN シリーズは、温調システムとオイル潤滑システムを格納する堅牢なベースフレームを標準仕様としています。最新の制御ソフトは、Industry 4.0 に準拠したデジタルファクトリーにシームレスに統合することができます。操作パネル上に押出機の全ての重要な情報が表示され、作業時間は短縮し操作を簡単にします。

ZE-CN シリーズは高製品品質の安定生産を、簡単な操作と妥協のない信頼性で実現しています。その高い生産性は、短期間の回収を可能にし安全な投資を約束します。それは特に標準的なコンパウンディング用途を扱う中国コンパウンディングメーカーに最適なモデルです。

新型 ZE-CN 押出機は、中国 Haiyan にあるクラウスマッフアイ・ベルストルフ工場で製造されています。



トルク密度 12.0 Nm/cm³で強力なパフォーマンスを持つ新型 ZE-CN



生産プロセスに正確に対応する幅広いハウジングエレメントを備えた ZE-CN 二軸押出機